

大村市 幼児教育・保育支援センター いっぽ (2023年4月スタート)

豊かな心を育む幼児教育・保育の充実推進
～つながり支え育む大村市の子ども～

「幼児教育・保育支援センター いっぽ」では、市内教育・保育施設への支援を行い、関係機関と連携・協働しながら、市内全体の幼児教育・保育の質の向上と充実を図り、将来を担う子どもの豊かな心の育成を目指します。



主な業務内容



園訪問

巡回相談の窓口となり、こどもセンターと連携・協働しながら、特別な配慮が必要な乳幼児を継続的に支援、また各園の課題等を捉え研修につなげます。

- ①巡回相談
- ②巡回相談、4歳児発達支援事業後の施設職員に対するフォロー
- ③幼児教育・保育アドバイザー訪問
- ④保育者支援

研究・研修

今日的な課題や、現場のニーズに応じた研修を集団研修として企画・実施します。
また、園内研修や研究にも協働して取り組みます。

- ①教育・保育力向上研修の企画・実施
- ②園内研修コーディネート
- ③研究の協同実施

情報発信

日々の保育や園内研修に活かせる情報や、保育士の業務の効率化、負担軽減を図るためのICT活用モデル園の取組等、幼児教育・保育における有益な情報等を発信します。

- ①研究成果等の集約・発信
- ②情報収集・公開

連携・協働

各関係機関と双方向のコミュニケーションを図り、連携・協働しながら乳幼児一人一人のよりよい育ちにつなげます。

- ①保護者支援
- ②障がい児支援
- ③母子保健、虐待児支援
- ④幼保小連携 等

職員体制

センター長
幼児教育・保育アドバイザー
(市保育教諭)

課長補佐・係長級職員
幼児教育・保育アドバイザー
(市保育教諭)

課長補佐・係長級職員
幼児教育・保育アドバイザー
(市保育教諭)

事務員

特別支援教育相談員
(臨床心理士)
(言語聴覚士)

幼児教育・保育支援センター いっぽのアドバイザーを活用して 教育・保育を一緒に考えてみませんか？

本支援センターの幼児教育・保育アドバイザーが、市内の教育・保育施設の先生方に寄り添い、先生方の日々の保育をよりよくしていこうとする意欲や、自らの強みを伸ばし課題を改善していこうとする思いを応援します！



★アドバイザーは、各教育・保育施設からの依頼を受けて訪問し、次のようなことについて共に考えたりアドバイスしたりします。また、必要に応じて他機関との連絡・調整も行います。

- * 子どもとの関わり方や言葉かけについて
- * 環境の工夫について(教材・教具を含む)
- * 指導計画について
- * 保育記録の書き方・活用について
- * 園内研修の計画・実施方法等について
- * 保護者対応について など

★園全体に限らず、少人数の学び合いのための訪問もお受けします。

園訪問から研修の流れ

1 巡回相談の窓口は、幼児教育・保育支援センターです。

電話でご予約ください。その後「情報提供書」を本支援センターへ提出していただきます。日程について連絡・調整し、決定後案内を送付します。



園訪問

＜アドバイザー・特別支援教育相談員・保健師＞

- ★特別な配慮が必要な子どもの実態を把握し、見立てを行いながら関わり方等について助言したり、必要に応じて関係機関を紹介したりします。
- ★保育の中での先生方の困り感や課題を共有し、より良い方法を共に考えたり、今後の方針等を検討したりします。



2 共有した課題をもとに、研修につなげます。

「教育・保育力向上研修」の実施とあわせ、各園のニーズに応じた園内研修内容や実施方法等を提案します。

教育・保育力向上研修

現場のニーズや今日的な課題に応じた研修を企画・実施します。

園内研修計画の提案

相談を踏まえ、必要に応じてご提案します。

3 アドバイザーが園内研修実施までコーディネートします。

園内研修に本支援センターのアドバイザーを活用する場合はご連絡ください。



園内研修コーディネート

園からの依頼に応じ、講師の紹介や園内研修当日の進行等、実施までのコーディネートを行います。

◆問合せ先◆

大村市幼児教育・保育支援センター いっぽ

〒856 - 0817 大村市古賀島町 133 番地 26 (大村市立放虎原こども園内)

TEL: 0957-46-5881

FAX: 0957-46-5881

Email: youkyou@city.omura.nagasaki.jp